

2026年度

ひろしまバイオデザイン フェローシッププログラム参加者募集

Hiroshima Biodesign

医療・ヘルスケア機器開発で
イノベーションを起こす人材へ!!



バイオデザインとは

バイオデザインは、デザイン思考を基盤とした医療機器イノベーション人材育成プログラムとして、2001年にスタンフォード大学で始まりました。このプログラムは、医療現場のニーズを出発点とし、開発初期から事業化の視点を取り入れて検証を行う独自のアプローチが特徴です。単なる医療機器開発の解決策にとどまらず、新規開発を行うためのインサイトの捉え方や、VC（ベンチャーキャピタル）視点におけるニーズ等の案件見極めに役立ちます。

広島大学において、上記バイオデザインの考えを習得できる、ひろしまバイオデザインフェローシッププログラムを実施いたします。奮ってご参加ください!

出願資格

- 医療・ヘルスケア機器のイノベーションに関心のある方
- 社会人の方（企業にお勤めの方、医師等医療従事者、研究者、すでに起業している方等）
- 医療系・工学系・ビジネス系の大学院生
- 医療・ヘルスケア機器のイノベーションを担うリーダーとなり得る、リーダーシップ、創造性、チームワークを発揮する可能性を持った方
- 医学、理工学、経営学、企業経験などバックグラウンドの多様性を考慮します



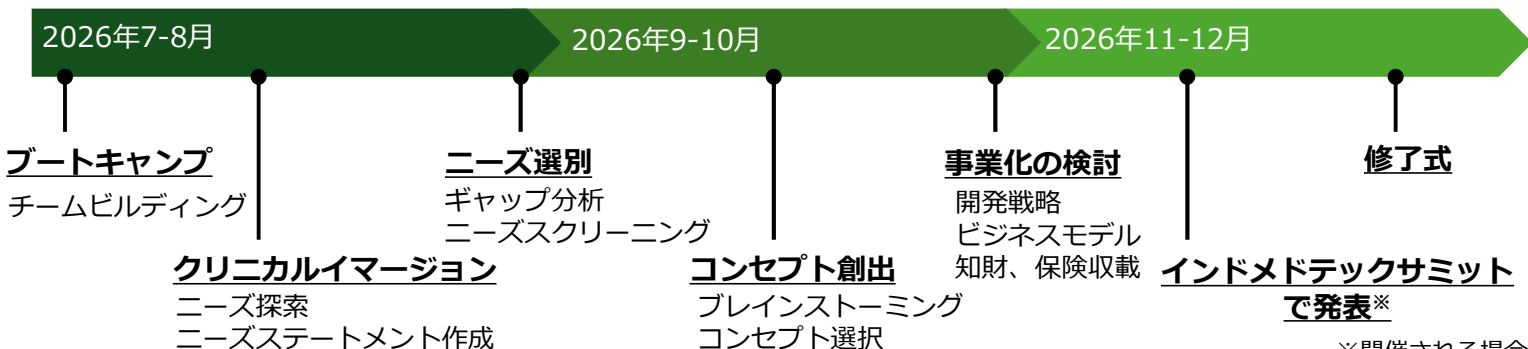
募集要項

- 定員：4-5名程度
- 受講料：お問い合わせ
- 活動期間：2026年7月-12月（予定）
（週内の活動は、火曜・水曜の夕方の予定です。
コミット量は、毎週最少で15時間です。）
- 活動場所：広島大学霞キャンパス
（広島市南区霞1-2-3）
- その他：プログラム修了後Certificateを発行します
- 募集期間：2026年 4月30日まで
- お申し込み方法：下記までご連絡ください。

※チーム編成に応じて主として英語での実施となる可能性があります。

広島大学
学術・社会連携室オープンイノベーション本部
産学連携部バイオデザイン部門
TEL: 082-257-1992
Mail: biodesign@office.hiroshima-u.ac.jp

ひろしまバイオデザインフェローシッププログラムの大まかな流れ



※開催される場合

